

… 旧町名を記憶する場 …

このあたりは昭和30年代まで

「相生町」 あいおいちょう

と呼ばれていました

金銀細工職人が開いたとされる「白銀町」と、鍛冶屋が集まったと考えられる「鍛冶町」が明治6年（1873）に合併する際、夫婦のように2町が協力し、長く栄えるようにと名付けられたといわれています。本町や連雀町と同様、町人のまちとして栄えたといわれ、昭和28年（1953）には、戦災復興計画により群馬大橋線が開通しました。



昭和30年代の五差路から相生町方面を写す
『戦災復興誌関係写真』 前橋市立図書館所蔵



ふりがな
Scan and
select
language



ここは 本町二丁目